

は〜とふる 日光

テーマは家族



育休パパの座談会



栃木県男女共同参画地域推進員日光市連絡会



今回は「栃木県男女共同参画地域推進員日光市連絡会」と「育児休業を取ったパパたち」取材しました。それと日光仮面の家族紹介です。女将さんリレーは4回目になります。ぜひご覧ください。

知っていますか？

父子手帳



- ☆「父子手帳」は、“栃木県保健福祉部こども政策課”が発行しています。
- ☆「父子手帳」は、パパに子育てのアドバイスを送るとともに、こどもの成長記録や、節目節目の思い出などを記入することができるものとなっています。
- ☆子育ては夫婦の共同作業！！

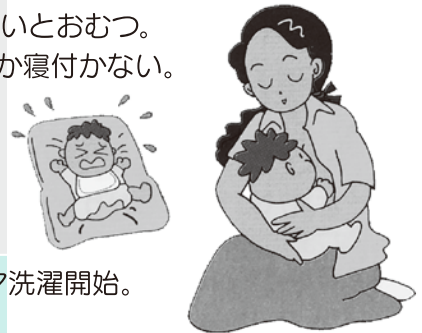
(父子手帳より抜粋)

生後1か月〜3か月

パパもママも大忙し！ 生後3か月のAちゃん家族の一日

夜中〜明け方

- 0:00 眠ったと思ったら泣き出し、ママがおっぱいとおむつ。ママがしばらく抱っこしているが、なかなか寝付かない。
- 1:30 やっと寝付く。ママも爆睡。
- 3:00 泣き出す。おっぱいとおむつ。ぐずってしまい、パパがずっと抱っこ。
- 4:30 やっと寝る。



朝〜午前中

- 6:30 **パパとママ起床。一緒に朝食の準備。**ママ洗濯開始。
- 7:15 朝食。
- 7:45 泣き出す。ママがおっぱいとおむつ。
- 8:00 **パパ出勤。**ここからはママ一人だけ。
- 9:30 洗濯物を干す。朝食の後片付け。
- 11:00 おっぱいとおむつ。しばらく抱っこしてあやす。



午後〜夕方

- 12:00 寝付く。
- 12:40 昼食。あり合わせの物でさっと済ます。
- 13:30 掃除。
- 14:00 泣き出す。おっぱいとおむつ。
- 15:00 買い物。今日はとてもいい天気、二人で楽しい散歩。
- 16:30 おっぱいとおむつ。
- 17:00 夕食の準備。
- 17:15 泣き出す。しばらく抱っこしてあやす。



夜〜夜中

- 18:30 夕食の準備のつづき。
- 19:00 **パパ帰宅。**ここからはパパの出番。
- 19:30 泣き出す。**パパが抱っこしてしばらくあやす。**
- 20:00 **パパと一緒に風呂。**
- 20:30 ママが湯冷ましとおっぱい。
- 21:00 パパとママやっとな夕食。
- 22:00 **パパとママ一緒に夕食の後片付け。**
- 22:30 泣き出す。**パパが寝かしつける。**パパも就寝。
- 23:00 ママもお風呂に入って就寝。ママもパパもおつかれさま！



育児休業を取ったパパたちのはなし

日光市総務課 Nさん
日光市都市計画課 Kさん

Q 育児休業を取得した時期はいつですか？

Nさん

平成17年10月3日から11月30日の約2か月です。長女が生まれて間もない頃でした。

Kさん

平成23年2月15日に長男が生まれまして。配偶者出産休暇2日間と男性職員の育児参加休暇を5日間を得まして、そこから育児休業として16日間取得しました。

Q 育児休業申請には勇気がいったかと思えますがいかがでしたか？

Nさん

私の場合は、子供ができた時点で育児休業を取得してみようという気持ちが強かったのですが、当然勤めていますので、上司や先輩の理解があったので、2か月取得できました。仕事面での上司・先輩のサポートがあったからこそ、成し得た部分があると思います。父親として子供とマンツーマンで接することができたのは貴重な体験でした。

Kさん

私の職場は、所属長を含めて4人の職員がいて、上司から「あなたにしかできない役割があるんだよ。」という言葉が掛けていただきました。それが一番背中を押してくれた一言でした。

Q 日光市全体として、育児休業などが取得申請しやすい体制になっていませんか？

Kさん

特定事業主の行動計画を定めておりまして、その中でワーク・ライフ・バランスの充実に柱に男性も育児参加のた



めの休業が利用できることになっていきます。後は現場ですので、上司や職場の理解があるかということが一番大きいですね。

Q 育児休業を取得したということなどで、どのように取得したかなどの相談はありましたか？

Nさん

私の場合は取得後に感想文を書きました。反響は大きかったのですが、「どうやって取ったの？」と聞いてくる男性職員はいなかったです。

Kさん

私も無いですね。育児参加している男性は確実に増えています。でも休業を取るまでには及んでいない。職場の理解、特に管理職から言ってもらえるところがたい、というのは誰しも判って感じているのではないかと思います。言った時にどう返されるのだろうという不安があり、そこまでの行動を押さえてしまう部分もあると思います。

取材にあたっての感想

制度があるから取得するのではなく、男性も子育てに参加したいんだということとを男性自身が声をあげてほしいですね。



紹介します!

栃木県男女共同



日光市連絡会



「栃木県男女共同参画地域
推進員」シンボルマーク

このシンボルマークは、英語の MAN（男性）と WOMAN（女性）の頭文字の「M」と「W」を植物モチーフにデザインしたもので、「M」と「W」が植物のつるがのびるように成長し、葉をつけ、人という字を形作っています。男女が協力しあいながらも互いの個性をおさえることなく、植物のように、しなやかに、のびのびとしている様子を表しています。

栃木県では、県内各地域で男女共同参画に関する普及啓発を図るために、
栃木県男女共同参画地域推進員を委嘱しています。
平成25年9月30日現在、県内で494人の方に委嘱しております。

栃木県男女共同参画地域推進員誕生の歩み

- ◇昭和62年4月1日「婦人活動地域推進員」が誕生
自主的な活動を通じて女性の社会参加と福祉の増進を図り、もって女性の地位向上に資することを目的に設置されました。
- ◇平成3年4月1日「女性活動地域推進員」に名称変更
栃木県婦人問題懇話会の意見をふまえて、「婦人」を「女性」に変更しました。
- ◇平成12年4月1日「栃木県男女共同参画地域推進員」に名称変更
男女共同参画社会基本法が制定されたことや、推進員に男性が加わったことから、全面的な見直しを行い、現在に至っています。

地域推進員の役割とは

地域において、次に掲げる事項を自主的に行います。

1. 地域における活動に参加し、男女共同参画に関する普及啓発を行うこと。
2. 女性問題の課題解決のために努めること。
3. 男女共同参画のための行政施策の推進及びとちぎ男女共同参画センターの事業の実施に協力すること。
4. その他、男女共同参画の推進に関すること。

会員募集中!

いっしょに活動したいと希望される方は、事務局までご連絡ください。
【事務局】日光市役所 人権・男女共同参画課 TEL.21-5148

参画地域推進員日光市連絡会

日光市連絡会の活動

- ☆日光市連絡会の会員は、現在13名です。月に一度、第3月曜日に定例会を開いています。
- ☆昨年度は、“男女共同参画社会づくりフォーラム in日光”と5地域の“男女共同参画セミナー”において、朗読劇をしました。
- ☆今年度は、8月31日(土)に「人生、いろどり……葉っぱを売って年商2億円……四国いち小さな町で起こった〈奇跡〉の実話」という映画を上映しました。午前・午後2回上映をし、合計387名の方が見に来てくださいました。
- ☆今年度も地域セミナーにおいて朗読劇を行っていきます。



映画上映会 H25.8.31

日光市連絡会の今後の目標

- ☆私たち会員が、真実の男女共同参画推進の在り方を考え直す機会をつくり、そこからもう一度新しいものを進めていけるようにしていきたい。
- ☆会員の中で男女共同参画の推進に関して温度差があるので、話し合いをしていき、さらに自分たちの質を上げるためにも勉強をしていきたい。
- ☆現在会員が少ないので、会員の募集をする。
- ☆目的が同じグループや団体とのネットワークを組み交流をしたい。

1人の力は小さいけれど、みんなが集まれば大きな力になる!!

取材にあたっての感想

今年度の朗読劇のテーマは家族でした。男女共同参画社会づくりの起源は家族から!! 今後の活躍に期待しています。

「女将さん」リレー

ねもと まさこ
根本方子さん

4回目の女将さんリレーは、「日光市女将の会」会長の根本方子さんです。

★「人間関係を円滑にする秘訣はありますか？」

私の性格なのですが、人懐っこいんですね。ですから誰とでも人懐っこく心を開いてお話しをさせていただくというのが重要ではないでしょうか。それと、“褒める”ことです。特に私たちの年齢になると誰も褒めてくれなくなるでしょう。出来て当たり前!それを褒められたらうれしいじゃないですか。人間関係において褒めるということはとても重要なことだと思います。私は社員のこと褒めます。

★「女将として、これから先の展望は？」

7年後のオリンピックに向けて、とても明るいですよ!世界中から日本に集まってきてもらえるわけですから、ぜひ日光まで足を伸ばしていただきたいですね。お越しいただいたお客様には満足していただけるようにおもてなしをさせていただきます。沢山お客様に来ていただくと、旅館だけではなく日光市全体が潤うと思うんです。こういうときこそ73名の女将全員で頑張っていきたいですね。

●●● 次回の女将さんは、藤原地域の臼井静枝さんです。



日光仮面の家族を紹介しま〜す♪



日光仮面は優しく、力の源は家族の絆!!

日光仮面は円満家族ぐるみのゆるキャラヒーローです!!

日光仮面は家でも良き一員でいることが、日光の魅力を語る活動につながっていきます!!



日光仮面もみじ(妻)

夫がメタボであるがゆえに健康には人一倍気を付けている。よって、かなりスレンダーなボディ!

子育てには非常に熱心。子育てにやさしい日光市をPRしている。

キャッチフレーズは「日光から子育てを叫ぶわよう! 1・2・3 ハイ! “いつもにっこにこ日光っ子!”」



ミニッコウ仮面3号 あし夫(三男)

双子の赤ちゃん。
愛称は若。



ミニッコウ仮面4号 ふじ子(長女)

双子の赤ちゃん。
両親にとっては待望の
女の子誕生!
愛称は姫。

ミニッコウ仮面2号 くり太(次男)

長男と違って、家康のごとき冷静沈着!! クラスで一番最初にひらがなを覚えた。保育園のみんなからも頼りにされている。



ミニッコウ仮面1号 すぎ夫(長男)

毎日元気に小学校に通う、わんぱく坊主。食欲旺盛、運動神経抜群!! 将来はお父さんのように、日光の魅力をもPRする人になりたいと思っている。



©日光仮面

日光仮面(夫)

バブル時代は都会でグルメ三昧をしていたサラリーマンでした。しかしある日、昨今の環境に疲れ切り、気が付けばほどよく出すぎたおなか。同じような大人を救うべく故郷に帰り『日光仮面』として生まれ変わったのです! 地元方言を使いながら日光市の様々な情報や魅力を発信し、今や日光市と世の人々のために神出鬼没に活躍する日々! 老若男女を問わず愛される、ちょっと変わったヒーローです。

編集後記

取材先の皆様と編集委員、そして日光市とのチームワークが第16号の発行を生みました。爽やかな勇気と努力、生きいきと漲る活力、心にひびくおもてなしに感激、市内全域に広がると良いですね。

【取材・編集】小日向 智(日光) 渡辺早苗(日光) 坪内めぐむ(今市) 赤澤正之(今市) 福田幸子(今市) 荒引寿子(藤原)
福田賢作(藤原) 京井陸奥夫(足尾) 桑原弘子(足尾) 山本美保(栗山) 湯澤喜十郎(栗山)